

カラカラで 蛇口に飛び込む 僕の口

6月1日から7日までは水道週間です。毎日使う水道水は、生活に欠かせないものですが、この水は限りある資源です。この機会に一人ひとりが水の重要性を考え、水を大切にできるように心がけましょう。

水道メーター取り替えのお知らせ

水道メーターは、「計量法」で有効期間が8年と定められています。市では有効期間が満了する前に、新メーターへの取替作業を甲賀市管工事協同組合に委託して実施します。ご協力をお願いします。

- 6月から毎偶数月に、甲賀市管工事協同組合加盟業者が対象のお宅にお伺いして、取替作業を実施します。
- 取替対象の方には、事前にハガキで取替予定日と業者名をお知らせします。
- 取替費用を請求させていただきます。とはありません。
- 取替時の立会いは必要ありません。
- メーターの取り替えの際には、一時的に断水します。(通常5〜20分程度)
- 止水栓の不良などで取り替えができない場合は、後日修繕工事をしてから取り替えます。

※市が設置したメーター以外で、有効期間の8年が経過しているものは、所有者において取り替えをお願いします。

定期的にメーター確認を

急に使用量が増えたときは漏水の可能性があります。

蛇口を全部閉めてもメーターのパイロット(※上図参照)が回転していれば、宅内給水管のどこかで水漏れがあるかもしれません。甲賀市指定給水装置工事



事業者(市ホームページに掲載)に相談してください。
なお、漏水箇所が地下配管などの場合には、水道料金・下水道使用料の一部を減額する制度もあります。詳しくはお問い合わせください。

料金のごときは、
上下水道料金お客様センター
☎86-8201
上下水道総務課
☎86-8014 / ☎86-8032
工事のごときは、
水道課
☎86-8016 / ☎86-8390

合同就職面接会

甲賀JOBフェア

参加事業所募集

就職を希望する学生および若年求職者と採用を希望する市内事業所との合同就職面接会を開催します。

この甲賀JOBフェアに参加を希望される企業・事業所を募集します。

- 日時/8月4日(火)
13時~15時30分(受付12時)
- 場所/碧水ホール
- 参加対象者/
 - 平成28年3月に大学(院)、短期大学、高等専門学校等を卒業予定の学生(卒業後3年以内を含む)
 - 若年求職者(概ね40歳代前半まで)
- ※申込不要、参加無料
- 参加事業所/市内の事業所
- ※参加を希望される事業所は、6月30日(火)までにお申し込みください。

《先着24社》
※応募いただいた事業所の業種や採用予定者の新規学卒求人数・一般求人数など偏りが生じた場合は調整させていただきます場合があります。

参加対象者向け
就職活動セミナーも開催
日時 8月4日(火)
12時30分~13時



問い合わせ
商工政策課 労政係
☎65-0710 / ☎63-4087

甲賀の文化財

水口歴史民俗資料館 曳山の館

本年度の曳山の展示ご紹介

甲賀路に春を告げる水口曳山祭(滋賀県指定無形民俗文化財)が、今年も4月20日に行われ、水口囃子の軽快なリズムに合わせて、曳山が市街地を巡行しました。

祭りの舞台となる水口神社に隣接する水口歴史民俗資料館では、昭和59年の開館以来、その年出番の曳山の中から一基をお預かりし、翌年の祭まで公開展示しています。

来館される方は、大きくて立派な曳山に驚かれ、宿場町・城下町であった水口の賑わいを感じていただいています。
本年度資料館に入庫・展示された曳山は大原町の曳山です。大原町は「三筋町」のうち北筋に沿った町で、その町名は古く水口岡山城の城下町の建設にあたって、大原谷の人々が町建てにかかわったこと由来すると考えられます。

現在の曳山は、江戸時代後期につくられた白木山で、高さは5メートル23センチです。もとは、庇や破風階(階段)を持たない「重箱山」であったものが、後に取り付けたと考えられます。

曳山を飾る水引幕は「緋羅紗地に五三桐紋、巴紋刺繍」で、水口神社のご神紋をあしらっています。

祭礼の本日である4月20日の朝、1年間の展示を終えた曳山は資料館を出庫して祭りの場へと向かいます。そして夕方になると、その年入庫する曳山が一足早く境内を出発。にぎやかに囃しながら水口神社の森を横に見て、高さ7メートルの大扉から資料館へと入庫します。町内の山倉から出て、また町内へと帰る普段の祭りとは違う動きとなりますが、曳山が展示室へと入っていく時の雰囲気は、また一味違ってわくわくします。
開館以来、30年を経て曳山展示もいよいよ2順目から3順目へと入ろうとしています。この機会にどうぞお運びください。



▲展示中の大原町曳山

問い合わせ
水口歴史民俗資料館
☎62771411 / ☎634737

safe community KOKA

セーフコミュニティ 26

vol. 26

高齢者の交通事故防止に向けて

セーフコミュニティ交通安全対策委員会・高齢者の安全対策委員会では、夜間・薄暮時の高齢者の交通事故防止に向けて、1月から2月にかけてアンケートを実施しました。
アンケートの結果では、「反射材を持つている高齢者は多いが、このうち実際に着用している人は半数以下である」ということがわかりました。

また、高齢者が徒歩・自転車移動する行先(目的)として、最も多かったのは集会所(地域の会合等)でしたが、スーパー・コンビニエンスストアも多く、その中では、甲賀地域の3店舗がトップでした。

そこで、これら上位の店舗を啓発推進のための重点箇所を選定し、交通安全対策委員会により反射材配布を実施するとともに、集会所については、それぞれの対策委員会が連携し、会合や学習会等の機会を活用して事故防止の啓発を進めていくこととなりました。



甲賀市セーフコミュニティ交通安全対策委員会
甲賀市セーフコミュニティ高齢者の安全対策委員会

今後は、高齢者の安心安全のために市内に取り組みを広げていく予定です。皆様のご理解ご協力をお願いします。

セーフコミュニティ交通安全対策委員会・高齢者の安全対策委員会では、左右の靴の前・後・外側の側面(計6箇所)に反射材を貼ることを推奨しています。

問い合わせ
危機管理課 セーフコミュニティ推進室
☎6211805 / ☎634619